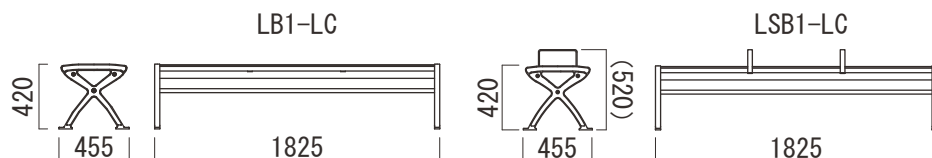


## ■安全のために必ず守って頂きたいこと

- この製品は、ベンチです。用途以外は使用しないでください。
- 製品の分解改造や部品を外したり、外れたままで使用しないで下さい。
- この製品は木材を使っていますので火気を近づけないで下さい。  
ストーブのそば等、高温になる所での使用は避けてください。  
火災などの原因になります。
- 製品に極度な衝撃を与えないで下さい。破損の原因になります。
- 歪みやガタツキが生じた場合は、ボルトを締めなおして下さい。
- この製品を他の場所へ移動する場合は、この説明書も共に貸し出し  
よく読んでから使用するようにご指導下さい。

## ■商品構成

- 材 質：脚／アルミ 鋳物  
座板／エコアコールウッド®  
補強金具／スチール
- カ ラ ー：座板／木調 脚・補強金具／グリーン(粉体焼付塗装)
- 1 台重量：LB1-LC / 約 24.5kg LSB1-LC / 約 25.9kg



乱暴な取り扱いや用途以外の使用は避けてください。



環境づくりのパイオニア  
**ミヅシマ工業株式会社**

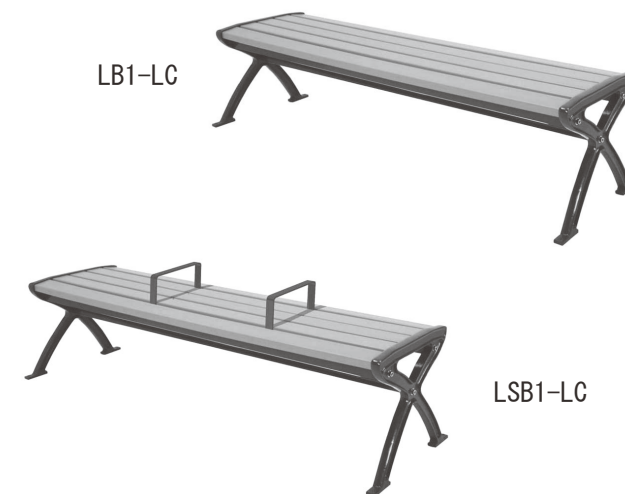
本部 〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江1丁目6番7号 TEL 06-6534-1201 (代)

Webサイト <https://www.mizushima21.co.jp/> QRコードよりスマートフォンで閲覧可能です。



# 取扱説明書

## ランバーベンチ LB1-LC ランバーベンチ LSB1-LC



このたびは **ミヅシマ** 製品をお買い上げ頂きまして  
ありがとうございます。本説明書には製品の使い方と  
使用上の注意について重要な事項を記載しています。  
ご使用になる前に本説明書をご一読いただき、正しく  
お使いください。また、製品を末永くご使用頂くため  
この説明書は大切に保存してください。

## ■商品構成

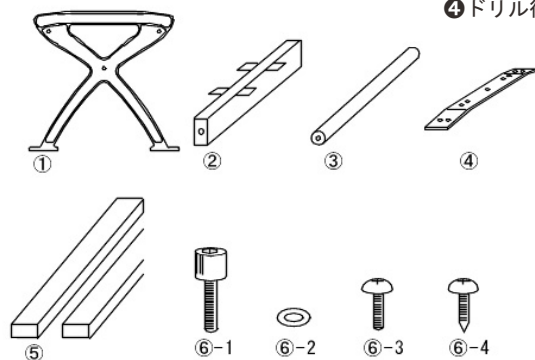
※お客様でご用意ください

必要工具：①六角レンチ 8mm (M10ボルト用) ×2

②プラスドライバー No. 2 (トラスタッピングネジ用)

③プラスドライバー No. 3 (トラス小ネジ用)

④ドリル径3mm ⑤電動工具



部 品	部品名	LB1-LC
①	フレーム (左右あり)	2個
②	角パイプ	2個
③	丸パイプ	1個
④	補強金具	2個
⑤	座板	5個
⑥-1	六角穴付ボルト	6個 (1個)
⑥-2	スプリングワッシャー	6個 (1個)
⑥-3	トラス小ネジ	8個 (2個)
⑥-4	トラスタッピングネジ	10個 (2個)

※ ( ) 内の数字は同梱されている予備部品の数量です。

## ■設置時のお願い

- 製品は出来るだけ水平を保って設置して下さい。水平を保たないとぐらつきや歪みが生じ、製品の変形や破損の原因につながります。

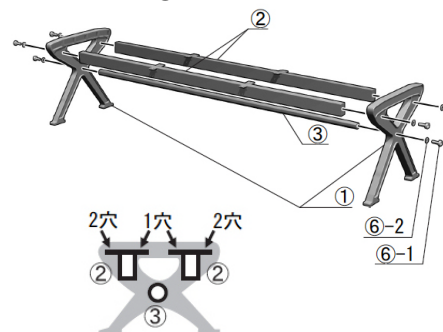
## ■お手入れのしかた

- 木製部の日常のお手入れは、以下の手順を守って汚れを落としてください。
  - ①木目に沿って柔らかい布でから拭きしてください。
  - ②水につけた布をよく絞って拭いてください。
  - ③汚れが目立つ場合は、水に濡らしたブラシ(樹脂製)で磨いてください。  
※強く磨きすぎると、木材が痛む恐れがありますのでご注意ください。
  - ④ブラシで磨いた後は汚れを拭き取ってください。
- 木製部の汚れが著しい場合は、高圧洗浄機を使用してください。  
※圧力が強すぎると、木材が破損する恐れがありますのでご注意ください。
- 鋼製部は、水に濡れたままにしておくことやアルコール及びシンナー系溶剤を使うと、防錆能力が低下してサビなどの原因になります。
- 焦げ目や傷が付くと補修できない場合がありますので、取扱いに十分注意してください。
- 製品を移動するときは、必ず2名以上で持ち上げて行ってください。  
引きずって移動すると床に傷がつき、製品の破損の原因になります。
- 廃棄の場合は各自治体の指示に従って適切に処理して下さい。

## ■組立方法

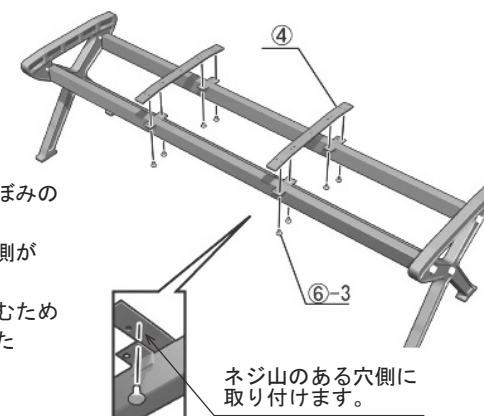
### I. フレームの仮組み

- フレーム①にパイプ②、③を六角穴付きボルト⑥-1 及びワッシャー⑥-2で仮止めします。



### II. 補強金具の仮止め

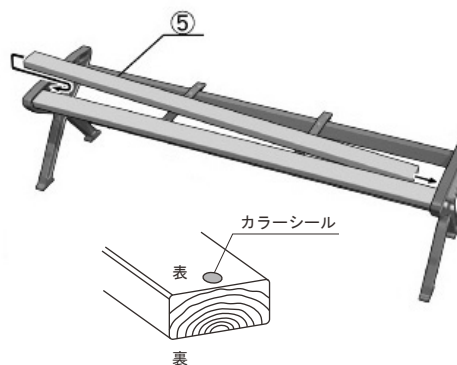
- 仮組みしたフレームに補強金具④をトラス小ネジ⑥-3で仮止めします。



- ※フレーム①は左右それぞれ座板用の四角いくぼみのある面が内側になります。
- ※角パイプ②は金具のある面が上で、二つの穴側がそれぞれ外方向にくるように仮組みします。
- ※後ほど座板⑤を左右フレーム①の間に差し込むため角パイプと左右フレームのスキマは十分空けた状態で仮組みしてください。

### III. 座板の取り付け

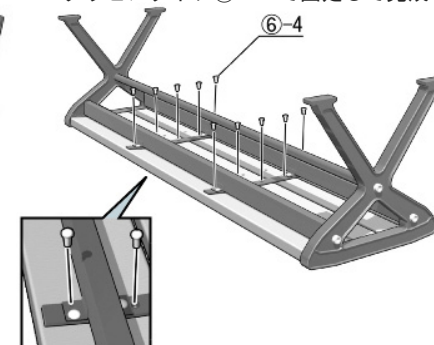
- 座板⑤を手前から取り付けます。
- ※カラーシールの貼ってある方が表(上側)です。
- 座板⑤を全て取り付け終わったら、仮止め状態のボルト類を全て締め付けます。



- ※座板は片方差し込んでから、もう片方をはめ込むと取り付け易くなります。

### IV. 座板の固定

- ネジの取り付け箇所ドリル径3mmを取り付けた電動工具で座板に深さ10mmほど下穴を開けてください。
- 最後に裏から座板⑤を補強金具にトラスタッピングネジ⑥-4で固定して完成です。



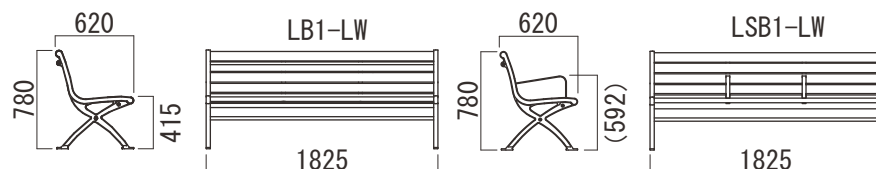
- ※締め忘れているボルトやビス類が無いかわく確かめてからご使用ください。

## ■安全のために必ず守って頂きたいこと

- この製品は、ベンチです。用途以外は使用しないでください。
- 製品の分解改造や部品を外したり、外れたままで使用しないで下さい。
- この製品は木材を使っていますので火気を近づけないで下さい。  
ストーブのそば等、高温になる所での使用は避けてください。  
火災などの原因になります。
- 製品に極度な衝撃を与えないで下さい。破損の原因になります。
- 歪みやガタツキが生じた場合は、ボルトを締めなおして下さい。
- この製品を他の場所へ移動する場合は、この説明書も共に貸し出しよく読んでから使用するようにご指導下さい。

## ■商品構成

- 材 質：脚／アルミ鋳物  
座板／エコアコルウッド®  
補強金具／スチール
- カ ラ ー：座板／木調 脚・補強金具／グリーン(粉体焼付塗装)
- 1台重量：LB1-LW／約36.2kg LSB1-LW／約37.9kg



乱暴な取り扱いや用途以外の使用は避けてください。



環境づくりのパイオニア  
**ミヅシマ工業株式会社**

本部 〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江1丁目6番7号 TEL 06-6534-1201 (代)

Webサイト <https://www.mizushima21.co.jp/> QRコードよりスマートフォンで閲覧可能です。



## 取扱説明書

ランバーベンチ LB1-LW  
ランバーベンチ LSB1-LW

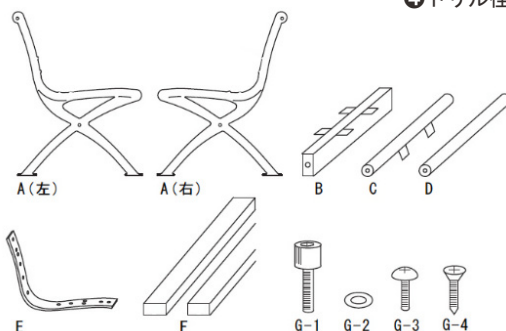


このたびは **ミヅシマ** 製品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。本説明書には製品の使い方と使用上の注意について重要な事項を記載しています。ご使用になる前に本説明書をご一読いただき、正しくお使いください。また、製品を末永くご使用頂くためこの説明書は大切に保存してください。

## ■商品構成

※お客様でご用意ください

必要工具：①六角レンチ 8mm (M10ボルト用) × 2  
②プラスドライバー No. 2 (トラスタッピングネジ用)  
③プラスドライバー No. 3 (トラス小ネジ用)  
④ドリル径3mm ⑤電動工具



部 品	部品名	LB1-LW
A	フレーム (左右あり)	2 個
B	角パイプ	1 個
C	丸パイプ金具付き	1 個
D	丸パイプ	1 個
E	補強金具	2 個
F	座板	10 個
G-1	六角穴付ボルト	6 個 (1 個)
G-2	スプリングワッシャー	6 個 (1 個)
G-3	トラス小ネジ	6 個 (2 個)
G-4	皿タッピングネジ	20 個 (2 個)

※ ( ) 内の数字は同梱されている予備部品の数量です。

## ■設置時のお願い

- 製品は出来るだけ水平を保って設置して下さい。水平を保たないとぐらつきや歪みが生じ、製品の変形や破損の原因につながります。

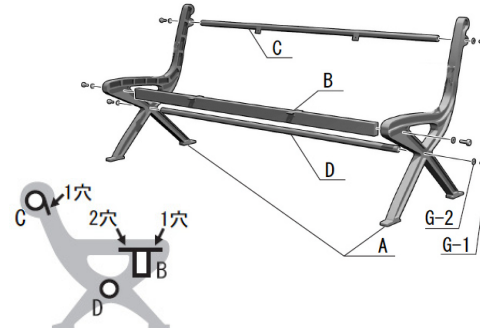
## ■お手入れのしかた

- 日常のお手入れは、柔らかい布でから拭きしてから水につけた布をよく絞って拭いてください。  
金属製のブラシやスポンジを使用すると、木材が痛んで劣化を早める原因となります。
- 木製部の汚れが目立つ場合は、高圧洗浄機を使用してください。ただし圧力が強すぎると木材が破損する恐れがありますので注意してください。  
使用後は柔らかい布で水分が残らないように拭いてください。
- 鋼製部は、水に濡れたままにしておくことやアルコール及びシンナー系溶剤を使うと、防錆能力が低下してサビなどの原因になります。
- 焦げ目や傷が付くと補修できない場合がありますので、取扱いに十分注意してください。
- 製品を移動するときは、必ず2名以上で持ち上げて行ってください。  
引きずって移動すると床に傷がつき、製品の破損の原因になります。
- 廃棄の場合は各自治体の指示に従って適切に処理して下さい。

## ■組立方法

### I. フレームの仮組み

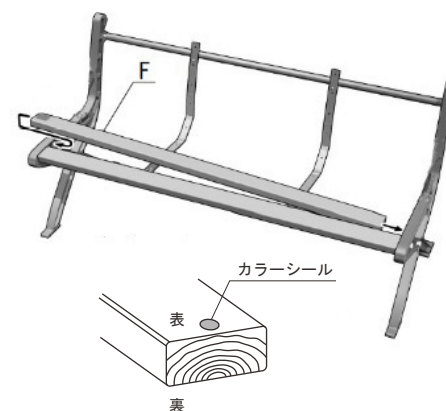
- フレームA (左右) にパイプB、C、Dを六角穴付きボルトG-1及びワッシャーG-2で仮止めします。



※フレームAは左右それぞれ座板用の四角いくぼみのある面が内側になります。  
※角パイプBは金具のある面が上で、二つの穴側がそれぞれ外方向にくるように、丸パイプCは金具のある面が正面下にくるようにそれぞれ仮組みします。  
※後ほど座板Fを左右フレームAの間に差し込むため角パイプと左右フレームのスキマは十分空けた状態で仮組みしてください。

### III. 座板の取り付け

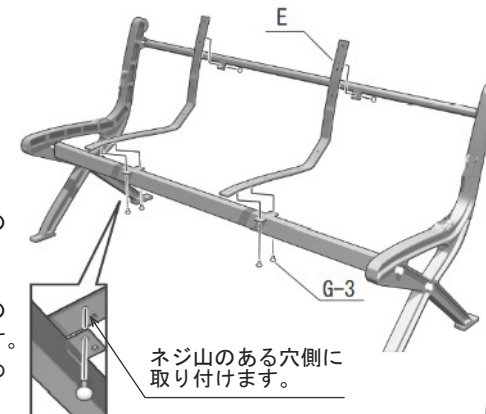
- 座板Fを手前から取り付けます。  
※カラーシールの貼ってある方が表 (上側) です。
- 座板Fを全て取り付け終わったら、仮止め状態のボルト類の全て締め付けます。



※座板は片方差し込んでから、もう片方をはめ込むと取り付け易くなります。

### II. 補強金具の仮止め

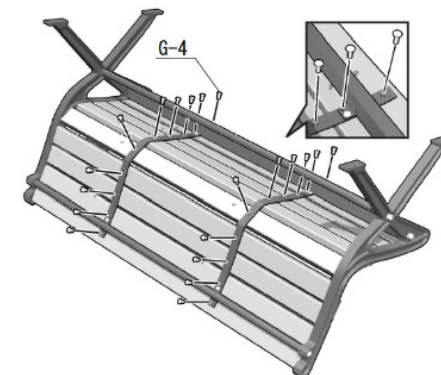
- 仮組みしたフレームに補強金具Eをトラス小ネジG-3で仮止めします。



補強金具は、先が下がっている方が正面にくるように取り付けます。

### IV. 座板の固定

- ネジの取り付け箇所にはドリル径3mmを取り付けた電動工具で座板に深さ10mmほど下穴を開けてください。
- 最後に裏から座板Fを補強金具に皿タッピングネジG-4で固定して完成です。



※締め忘れていたボルトやビス類が無いかわよく確かめてからご使用ください。

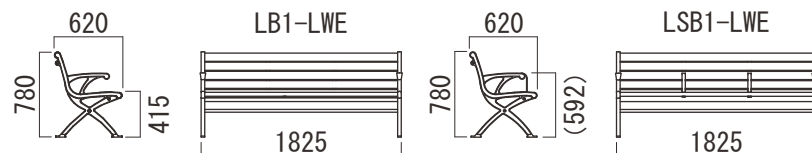


## ■安全のために必ず守って頂きたいこと

- この製品は、ベンチです。用途以外は使用しないでください。
- 製品の分解改造や部品を外したり、外れたままで使用しないで下さい。
- この製品は木材を使っていますので火気を近づけないで下さい。  
ストーブのそば等、高温になる所での使用は避けてください。  
火災などの原因になります。
- 製品に極度な衝撃を与えないで下さい。破損の原因になります。
- 歪みやガタツキが生じた場合は、ボルトを締めなおして下さい。
- この製品を他の場所へ移動（貸し出し）する場合は、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

## ■商品構成

- 材 質：脚／アルミ鋳物  
座板／エコアコールウッド®  
補強金具／スチール
- カ ラ ー：座板／木調 脚・補強金具／グリーン（粉体焼付塗装）
- 1台重量：LB1-LWE／約40kg LSB1-LWE／約41.7kg



乱暴な取り扱いや用途以外の使用は避けてください。



環境づくりのパイオニア  
**ミヅシマ工業株式会社**

本部 〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江1丁目6番7号 TEL 06-6534-1201（代）

Webサイト <https://www.mizushima21.co.jp/> QRコードよりスマートフォンで閲覧可能です。



## 取扱説明書

ランバーベンチ LB1-LWE  
ランバーベンチ LSB1-LWE



LB1-LWE



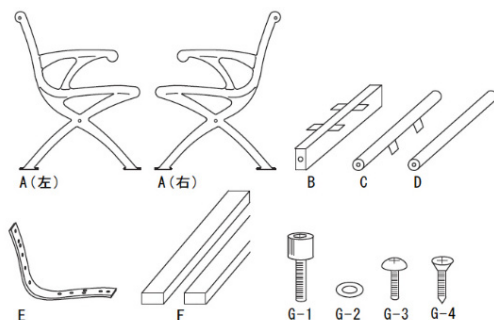
LSB1-LWE

このたびは **ミヅシマ** 製品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。本説明書には製品の使い方と使用上の注意について重要な事項を記載しています。ご使用になる前に本説明書をご一読いただき、正しくお使いください。また、製品を末永くご使用頂くためこの説明書は大切に保存してください。

## ■商品構成

※お客様でご用意ください

必要工具：①六角レンチ 8mm (M10ボルト用) ×2  
②プラスドライバー No. 2 (トラスタッピングネジ用)  
③プラスドライバー No. 3 (トラス小ネジ用)  
④ドリル径3mm ⑤電動工具



部 品	部品名	LB1-LWE
A	フレーム (左右あり)	2 個
B	角パイプ	1 個
C	丸パイプ金具付き	1 個
D	丸パイプ	1 個
E	補強金具	2 個
F	座板	10 個
G-1	六角穴付ボルト	6 個 (1 個)
G-2	スプリングワッシャー	6 個 (1 個)
G-3	トラス小ネジ	6 個 (2 個)
G-4	皿タッピングネジ	20 個 (2 個)

※ ( ) 内の数字は同梱されている予備部品の数量です。

## ■設置時のお願い

- 製品は出来るだけ水平を保って設置して下さい。水平を保たないとぐらつきや歪みが生じ、製品の変形や破損の原因につながります。

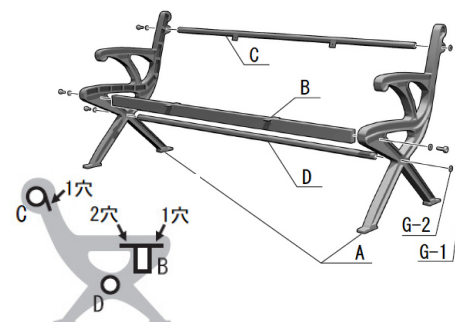
## ■お手入れのしかた

- 日常のお手入れは、柔らかい布でから拭きしてから水につけた布をよく絞って拭いてください。  
金属製のブラシやスポンジを使用すると、木材が痛んで劣化を早める原因となります。
- 木製部の汚れが目立つ場合は、高圧洗浄機を使用してください。ただし圧力が強すぎると木材が破損する恐れがありますので注意してください。  
使用後は柔らかい布で水分が残らないように拭いてください。
- 鋼製部は、水に濡れたままにしておくことやアルコール及びシンナー系溶剤を使うと、防錆能力が低下してサビなどの原因になります。
- 焦げ目や傷が付くと補修できない場合がありますので、取扱いに十分注意してください。
- 製品を移動するときは、必ず2名以上で持ち上げて行ってください。  
引きずって移動すると床に傷がつき、製品の破損の原因になります。
- 廃棄の場合は各自治体の指示に従って適切に処理して下さい。

## ■組立方法

### I. フレームの仮組み

- フレームA (左右) にパイプB、C、Dを六角穴付きボルトG-1及びワッシャーG-2で仮止めします。

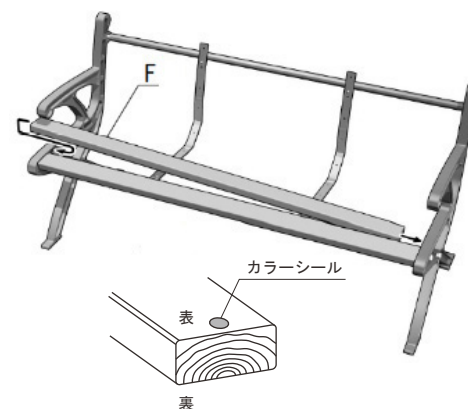


※フレームAは左右それぞれ座板用の四角いくぼみのある面が内側になります。

※角パイプBは金具のある面が上で、二つの穴側がそれぞれ外方向にくるように、丸パイプCは金具のある面が正面下にくるようにそれぞれ仮組みします。  
※後ほど座板Fを左右フレームAの間に差し込むため角パイプと左右フレームのスキマは十分空けた状態で仮組みしてください。

### III. 座板の取り付け

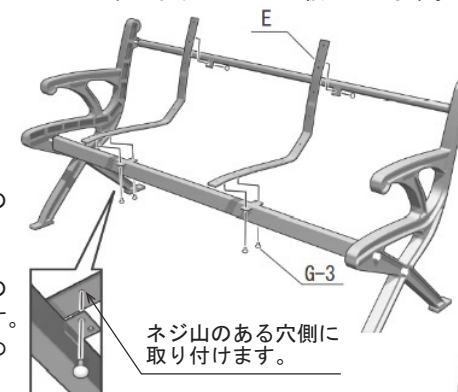
- 座板Fを手前から取り付けます。  
※カラーシールの貼ってある方が表 (上側) です。
- 座板Fを全て取り付け終わったら、仮止め状態のボルト類を全て締め付けます。



※座板は片方差し込んでから、もう片方をはめ込むと取り付け易くなります。

### II. 補強金具の仮止め

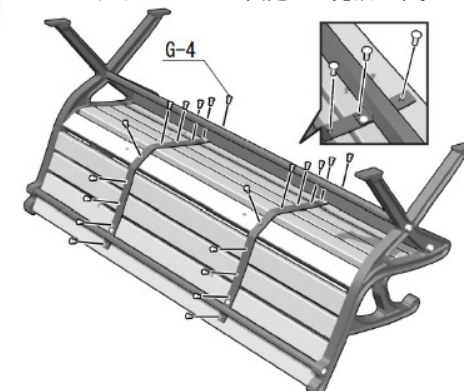
- 仮組みしたフレームに補強金具Eをトラス小ネジG-3で仮止めします。



補強金具は、先が下がっている方が正面にくるように取り付けます。

### IV. 座板の固定

- ネジの取り付け箇所ドリル径3mmを取り付けた電動工具で座板に深さ10mmほど下穴を開けてください。
- 最後に裏から座板Fを補強金具に皿タッピングネジG-4で固定して完成です。



※締め忘れていたボルトやビス類が無いかわく確かめてからご使用ください。